

登録コード	A3590381	開講年度	2026				
授業科目	科学英語Ⅱ				担当教員	大迫 祐太郎	
英文授業名	Scientific English Ⅱ						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】専門的な知識や研究能力を修得している				⇔	農学・園芸学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し，論理的に説明できる	
	【2022年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				⇔	農学・園芸学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し，論理的に説明できる	
	2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ						
	【2024年度以前カリキュラム対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				⇔	農学・園芸学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し，論理的に説明できる	
	【2024年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				⇔	農学・園芸学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し，論理的に説明できる	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	学術論文の探し方・読み方について説明を行う。 各学生は選択した英語学術論文を読解し，日本語に要約，その内容を説明する。						
(5)授業計画	英文読解とその要約 ・データベースを用いた論文の検索 ・候補論文の絞り込み ・電子ジャーナルの活用 ・選択論文の読解 ・論文内容の要約 ・要約内容の発表 ※最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします						
(6)自主学習の指針	自主学習は必要不可欠です。興味を持って前向きに取り組んでください。						
(7)成績評価の基準	学術論文の内容の理解度およびようやく内容，他者への説明能力などを評価します						
(8)事前事後学習の内容	専門書やインターネット等を用いて，専門用語や発表する論文の内容を十分に理解してください						
(9)テストやレポートの予定	要約の作成およびその発表，他者の発表の聴講をもってこれに替えます						
(10)成績評価の方法	授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に判断して評価する。 評価基準： S：90-100，A：80-89，B：70-79，C：60-69，D：59以下						
(11)質問、相談への対応および連絡先	研究室にて対応する						
(12)履修上の注意	対象学生：植物資源科学コース3年生。研究室配属後の履修になります。開講形式は研究室ごとに異なるので注意してください。						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						